



ほろたに市議会だより

平成27年1月31日発行

No.38

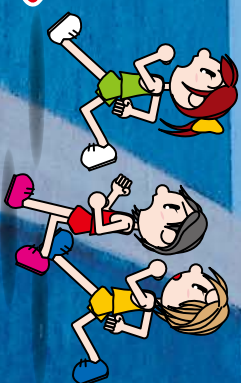


せなスタートだ

よーいドン!

～第10回

ほろたにランナー大会～



平成26年12月定例会

議長就任挨拶	P2
提出議案と審議結果	P2～3
平成26年第4回定例会／欠席者	P3
ここが聞きたい! 一般質問	P4～9
主な議会の動静	P9
委員会活動報告	P10
議会報告会	P11
傍聴者の声	P12
3月定例会の予定	

平成26年第4回定例会において第七代議長に栗田 洋 議員を選出

議長就任の挨拶

より開かれた

議会を目指して、

市民の声を

市政に反映させます。



議長
栗田 洋

昨年十二月の第四回市議会定例会において、議員各位のご推挙をいただき、第七代議長に就任をいたしました。

誠に身に余る光栄に存じますとともに、その責任の重大さを痛感しております。

もとより微力ではございますが、円滑な議会運営に努め、より開かれた議会となるよう最善の努力を尽くす決意でございますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、私たち議会議員の使命は、市民の代表として、市民の目線に沿って、市民のために地域の実情をきめ細かく把握し、市政に反映させることでもあります。

そのことにより、市民福祉の向上と地域経済の活性化を図ることが出来るものと確信しており、その職責を全うする覚悟であります。

今年、銚田市が誕生して十年を迎える節目の年であります。

「いのちと暮らしの先進都市 銚田」の実現に向け、誠意、全力を傾注し、市民の皆様の期待と信頼にこたえていく所存ですので、今後とも、皆様方のご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

提出議案と審議結果

◎ 全員賛成
● 賛成多数
● 賛成少数
△ 継続審査
◇ 趣旨採択

平成26年第4回銚田市議会定例会

条例・規則の一部改正等

- ◎ 銚田市職員の給与に関する条例の一部改正について
- ◎ 銚田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について

- ◎ 銚田市地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例の制定について

- ◎ 銚田市国民健康保険条例の一部改正について
- ◎ 銚田市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例等の一部改正について

平成26年度補正予算

- ◎ 専決処分の承認について

- ◎ 銚田市一般会計補正予算（第3号）
- ◎ 銚田市一般会計補正予算（第4号）
- ◎ 銚田市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- ◎ 銚田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- ◎ 銚田市介護保険特別会計補正予算（第2号）
- ◎ 銚田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）
- ◎ 銚田市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- ◎ 銚田市水道事業会計補正予算（第2号）
- ◎ 銚田市一般会計補正予算（第5号）
- ◎ 銚田市介護保険特別会計補正予算（第3号）
- ◎ 銚田市一般会計補正予算（第6号）

平成26年第4回定例会

〈本会議〉

11月26日～12月12日

主な質疑

一般会計補正予算（第4号）について

●補正の主な内容

人事院勧告等に基づく職員給与改定により、人件費を増額するとともに、所得税の源泉徴収漏れについて、公課費を計上するものです。

問

所得税の源泉徴収漏れについて、不納付加算金も含めて311万円ということで、本来納める時期に納めなかったものですが、委託した方々から徴収するのか、市のほうで負担をするのか伺います。

答

311万円の内訳ですけれども、この中には延滞税と不納付加算金が含まれており、これらについては、市のほうで負担します。延滞税については4・3%、不納付加算金について

は5%ということ、これは決定した期間から納めるまでの間の期間によって若干変動します。延滞税、不納付加算金合わせて26万4000円がこの311万円の中に含まれています。残りの284万5000円については、個人の方から徴収しないで払った分の税金ですので、これについては、業者のほうにその謝罪と説明をして、年度内に納めてもらって精算するという形で考えています。

訴えの提起

◎ 訴えの提起について（1件）

契約

◎ 物品購入契約の締結について

人事

◎ 人権擁護委員の推薦について

（上沢 菅谷ちよ氏）

◎ 銚田市固定資産評価審査委員会委員の選任について

（鹿田 村上勝男氏）

◎ 銚田市固定資産評価審査委員会委員の選任について

（銚田 田島隆勝氏）

◎ 銚田市固定資産評価審査委員会委員の選任について

（中居 風間 守氏）

◎ 銚田市教育委員会委員の任命について

（借宿 鬼澤 明氏）

請願

△ 所得税法第56条の廃止を求める請願書

欠席者 第4回 定例会

12月4日	本会議
江沼 久男	

※第4回定例会においては、全議案に対して、全会一致による可決・承認等であったため、討論及び各議員の賛否についての掲載はありません。

ここが聞きたい!! 一般質問

10人の議員が一般質問

議員名	質問事項
倉川 陽好	1. 地域医療・介護保険相互確保推進法について 2. 協働の街づくりについて 3. 市民要望について
石津 武吉	1. 教育委員会の活性化について 2. 消費税増税の延期について 3. 国、県への予算要望について 4. (仮称)市民交流館についての市長の発信力について 5. 市議の税滞納の情報開示について
友部 政徳	1. PM2.5について 2. 道路行政について 3. JAほこた実習生について
水上 美智子	1. 協働のまちづくりについて 2. 消費者教育の充実について 3. ホームページの活用について 4. 学校教育について 5. 井戸水マップの作成について 6. 銚田市合併10周年を迎えるにあたって
入江 晃	1. コミュニティスクールの推進について 2. 人材育成について 3. 農業用ビニールハウスの雨水排水対策について
出沼 丈夫	1. 残土埋立地からの流出被害について 2. 通学路の整備について
岩間 勝栄	1. 認知症の早期発見対策について 2. 高齢者の「食育」の推進について
畠 長弘	1. ふるさと納税について 2. 野生鳥獣駆除について 3. 職員の採用について 4. 教育の充実について 5. 土砂災害防止法について
高野 衛	1. 来年度の予算編成方針について 2. 高齢化社会への対応について 3. 奨学金制度の拡充について 4. デマンドタクシーの運行区域の拡大について 5. 道路行政について 6. 国保資格証所持者の受診確保と行政の対応について
小沼 俊秀	1. 地域おこしについて



市民要望への 市の対応は

倉川 陽好 議員

問 市民の皆様からの要望案件は道路や排水等のものが多く、道路の幅や舗装、側溝の設置、防犯灯やカーブミラーの設置の要望書が市長あてに提出されているようです。平成21年度までに市に提出されていた要望案件を精査して優先順位を付け、A、B、Cにランク分けを行いました。Aランクのものについては既に事業に着手しているとのことですが、未着手の事業やそれ以降に提出された要望についてはどのように

答 考え、進めていくのか。また、防犯灯についての要望についてはどのように進めていくのか、お尋ねします。
【建設部長】道路等に提出されている百数十カ所の要望を一つ一つ整備していくことは、ここ5年、10年では到底かなう話ではありません。要望は随時受け付けをしていますので、どこかで一定のラインを引いて、再度要望書の見直しを検討せざるを得ないものと捉えています。

各地区からの道路整備要望は、市単独の予算となりますので、国からの補助金、交付金といった助成のある道路を優先して進めているのが実情です。各地区からの要望路線については、最優先すべき箇所を見きわめ、順次整備を心がけていきますが、用地買収や物件補償といった費用を考慮しますと、舗装幅員にこだわらず、砕石道路の現道舗装、簡易舗装も視野に入れ、整備をしていくことも一つの方法と考えています。なお、簡易

な修繕、補修については、その都度対応しています。それから、防犯灯及びカーブミラーの要望箇所については、現地を確認の上、順次整備を進めています。
提言 毎年銚田市は10億円程基金に積み立てています。積み立てるだけではなく、基金を取り崩して使うことで地域住民が安心して暮らせる社会を実現できると思っていますので、前向きに検討していただくようお願いいたします。

ホームページで 一般質問の会議録が見られます

市のホームページで、本会議の会議録を公開しています。

- ①銚田市のホームページへアクセスする。
アドレス <http://www.city.hokota.lg.jp>
- ②市ガイド内の「銚田市議会」をクリックする。
- ③会議録をクリックする。

なお、今定例会の会議録公開は、3月頃の予定です。
本会議の会議録(冊子)は、市立図書館で閲覧できます。

銚田市役所ホームページ

検索



道路整備の進捗状況は

友部 政徳 議員

問 県道大竹鉾田線バイパスは、完成が間近のように思われますが、この道路はいつ通行可能となるか、伺います。

また、小高根地内で市道と交差するところまでは現在工事区間でありますが、それより東側の白塚に抜ける区間についての計画はどうなっているか伺います。

新宮農免道路は市街地連絡道路として概略設計が進んでいるとのことですが、その後は変更があったのか。また、鉾田病院脇の交差点

答 県道大竹鉾田線バイパスの改良について、県に働きかけた結果も伺います。

【建設部長】県道大竹鉾田線バイパスの整備は、ほぼ舗装工事が終了し、新宮農免道路との交差点付近を残すのみとなっています。通行可能時期に関しては早期供用開始に向けて整備中で、はつきりとは申し上げられないのと伺いました。

それから、整備の終点から東側のエコパークまでの区間については、今年度用地測量を実施しており、27

年度以降も事業推進に向けて取り組むと思えますが、早期の整備を図るよう要望していきます。

続いて、鉾田病院からの新宮農免道路については、谷津田が3カ所あり、道路勾配がかなり激しい箇所もあることから、さらなる検討を加えているところです。

鉾田病院前の交差点については工事事務所へ伺ってお話をしましたが、余りよい返事はいただけませんでした。この交差点の改良となると、県道の右折帯

も含めた整備が必要ではないかと考えますので、茨城県並びに県警交通規制課との交差点協議が必要となつてきます。新宮農免道路の起点ともなるので、これらを考慮した中で整備に向け取り組んでいきたいと考えています。

提言 鉾田病院脇の交差点は交通量が多いため、以前にも事故がありました。ぜひ早急に改善していただくよう強く要望します。



市議の税滞納の情報公開について

石津 武吉 議員

問 城里町では町議の税滞納について、人数、不納欠損となった額、それから未納の細かい状況等を発表したようです。本市において議員の税の滞納について情報開示請求がなされた場合、どのように対処されるのか伺います。

答 【市民部長】情報公開請求に際しては、鉾田市情報公開条例に基づき対処されます。個人情報保護法の制限もあり、税滞納等の個人を特定することは、伺いません。

再質問 市議会議員は有権者からの一般選挙で選ばれた公職であり、税の滞納などを行って

る情報は、情報の非公開に該当する内容となります。

【総務部長】鉾田市では鉾田市議会議員の政治倫理条例の中で税等の納付状況報告書を毎年提出することになっております。この閲覧については、誰でも議長に対し閲覧請求ができるので、そのように対処できると思えます。

答 【市長】基本的には鉾田市の情報公開

はならないことは、説明する必要はないと思えます。

もう一つ、議員の政治倫理条例において規定されている、税の納付状況の報告をしない人はどうするのかという問題もあり、これは政治倫理審査会を開くなど何か考えなければならぬのですが、そのような議員が個人情報保護で守られているというのもおかしな話ですから、今後の対応について伺います。

鉾田市では、議員の政治倫理条例がありますので、それに対応していただけだと思います。ただ、もし報告書を提出していない方がいれば、また別な形で対応をする必要があると思えます。その辺りは今後の課題として考えています。





コミュニティ・スクール推進についての市の考えは

入江 晃 議員



ICTを活用した協働のまちづくりについて

水上 美智子 議員

問

市民が日常生活の中で見つけた問題箇所をスマートフォンアプリを活用し、すぐに市の担当課に知らせることができ、システムを用いて、市役所の対応の迅速、効率化を図ってはいかがか伺います。

答

【総務部長】市民からの連絡方法として、スマートフォンのアプリを利用していることですが、電子文書のやりとりよりは言葉のほうが正確であり、かつ見た人の意見も聞けますので、スマートフォンのア

プリを活用する考えは現在のところ持っていません。

また現在、市のホームページの問い合わせフォームにて皆さんの意見をいただき、回答していますが、これも即効性という面でどうかという部分がありますので、提案としては承りますが、現段階で実施する考えはありません。

再質問

今回は、愛知県半田市の「マイレボはんだ」という事業を参考にして質問しました。この事業の目指すものは4点あ

り、1点目は身近な地域の課題や問題などの市民ニーズに素早く対応し、住みよ

いまちをつくり、住民満足度の向上を図ること。2点目に、行政の見える化を促進すること。3点目に、ICTを活用することにより、便利で市民も行政にも負担の少ない制度とすること。最後に、課題や問題を市民と行政が共有し、ともに解決に向かう基盤となる制度という4点です。メリットとしては、24時間投稿できること、担当課に迅速につ

答

【総務部長】鉦田市でもお問い合わせフォームや、総務課宛てのメール等で24時間受け付けができますので、一つの参考としたいと考えています。確かに色々な方法がありますので、一つに偏らないで鉦田に合ったやり方を研究していきたいと考えています。

問

子どもの教育には学校、家庭、地域連携による共育教育基盤が理想だと思えます。市はどのように考えているか伺います。

福岡県の春日市では、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を積極的に推進し、大変よい結果が出ています。本市に合ったコミュニティ・スクールの推進についてどの

答

【教育部長】鉦田市では学校評議員制

度を全小中学校に導入し、家庭と学校の連携を図っており、現状の組織をつくり直さなくても、協働により開かれた学校づくりに努めています。

また、生涯学習等の場面でも家庭、学校、地域社会が一体となった青少年育成のための環境が保たれていると思えます。

次に、コミュニティ・スクールは、保護者や地域の住民が一定の権限と責任を持って学校運営に参画するものですが、校長や学校の

再質問

評議員制度を導入しているため、コミュニティ・スクールを積極的に取り入れる考えはないとのことですが、教育長はどのような考えなのか伺います。

答

【教育長】コミュニティ・スクールを導

入する中で、人事は国と県がやっていますから、人事について意見を言う制度をつくっても、学校では現実にはできない実態があります。

それから、教育目標は国が決めており、それを学校運営協議会の意見で進めるということ、国や県の制度とその学校でやろうとすることが一致するか、調整をどうするかの問題も出てきますので、今の状況の中では積極的に取り組むことは難しいです。





認知症の早期発見・早期対応について

岩間 勝栄 議員

問 本市において認知症の高齢者はどれくらいいますか。また、認知症の相談件数、家族の負担状況をお聞かせください。

また、認知症は早期発見・早期治療を行えば症状の悪化を防ぎ、在宅生活を続けられる可能性もあります。認知症初期集中支援チームの設置も含め、今後の考えをお聞かせください。

さらに、認知症の診断が手軽にできるチェックシート作成・配布や、機会を捉えての問診、簡易検査など

答 工夫を凝らした取り組みを行うてはいかがか。

【健康福祉部長】 認知症高齢者数は、銚田市内で約2200人と推定されます。また、認知症での介護認定者は1499人です。認知症に関する相談件数は、包括支援センターで134件、在宅介護支援センターで60件です。家族の負担状況ですが、ご家族は大変なご苦労をされています。その労苦に報いる制度として慰労金支給制度もあります。

認知症初期集中支援チー

再質問 認知症の早期発見、早期対応のためには何が課題と考えるか、伺います。

【健康福祉部長】 チェックシートと、相談業務を併せて早期発見

再質問 本市の認知症サポーターの養成状況やその活動状況を伺います。

【健康福祉部長】 認知症サポーター養成は、平成22年度から実施しており、養成講座も現在まで29回ほど開催し、サポーター数も1600人を数えるま



残土埋立地からの流出被害に対する市の対応は

出沼 丈夫 議員

問 まず、畑田、小高根立地からの土砂流出によって、下の部分の排水路がせきとめられ、水田約50アール位が沼地となっており、このままでは上流の田にも被害が拡大するとの懸念の声がありますが、市としての対応策を伺います。

次に、26年度はこの水田は耕作不能であり、地権者は、業者側と補償契約をしています。この補償問題について市との関係はどのように

答 なっているか伺います。

【市民部長】 市は、当該事業者に対し、水路及び水田の復旧作業の実施を求めるとともに、水田耕作者への対応についても指導を行ってきました。復旧作業は、25年11月に仮設の水路を設けるなどの暫定的な措置が実施され、その後も断続的に作業が行われましたが、いまだ復旧には至っておらず、指導を強めていく必要性を感じています。

次に、耕作者への補償に

再質問 この残土は改良土で、いずれ水田にも影響を及ぼすのではないかと考えていますが、市としての考えを伺います。

【市民部長】 近隣の物質の流出は検出されていませんが、継続して観測をしていく必要性はあると考

再質問 近隣の水田は先年度は耕作不能でしたが、この春からの耕作は可能な状況か伺います。

【市民部長】 市としては、事業者に対して復旧を早急に求めることで対応しており、冬場の間に復旧ができれば27年の作付けも難しい状況が見込まれますので、そうならないよう、事業者に指導を強めることが最も重要と考えています。



奨学金の運用と教育ローン利子補給についての考えは

高野 衛 議員

答 【教育部長】 鉾田市には奨学金に関する制度はありませんが、さまざまな奨学金制度の情報提供を行っています。鉾田市としての奨学金の運用と拡充については、検討していません。

再質問 鉾田市教育ローン利子補給制度については、現状を維持していきたいと思っています。
再質問 利子がついている奨学金では、卒業してから多額の奨学金を返済しなければならず、若者にとって非常に重い負担になっていますので、市からも国に対して給付型の奨学金制度の拡充を強く要望することが非常に大事だと思います。それから、鉾田市の教育ローン利子補給について

答 【教育部長】 給付型の奨学金制度もかなり数がありませんので、まさしくこういう制度があることをしっかりと伝えていきたい。また、利子補給についても、状況によっては利子補給のあり方について検討しなければならぬと思います。現在のところは活用されている数が少なく、現

答 【教育部長】 教育ローンの利子補給の周知については、市のホームページにも掲載できるようにしていきたいと思えます。また、広報等でもお知らせしていきます。

問 現在鉾田市では教育ローン利子補給事業が行われていますが、市の奨学金の運用並びに教育ローン利子補給等の拡充についてどのように考えているかお尋ねします。

再質問 鉾田市教育ローン利子補給制度については、現状を維持していきたいと思っています。
再質問 利子がついている奨学金では、卒業してから多額の奨学金を返済しなければならず、若者にとって非常に重い負担になっていますので、市からも国に対して給付型の奨学金制度の拡充を強く要望することが非常に大事だと思います。それから、鉾田市の教育ローン利子補給について

答 【教育部長】 インフラ等については順調

再質問 市の教育ローン利子補給について、周知の徹底が必要だと思いますが、インターネットあるいは広報等への周知はどのようになっているか伺います。



教育費は十分に予算化されているか

島 長 弘 議員

答 【教育部長】 数ある学校行事の中で運動会は、最も家庭や地域に密着したビッグイベントです。これらの学校行事に係

再質問 今、人口減少が叫ばれている中、若い世代が定住するには教育環境の整備が大きな要因となっています。小学校の統廃合や、中学校の充実、耐震補強なども当然大事な話ですが、常日ごろから年間行事などについて、本当に十分な予算化はされているのか疑問に思うところがあります。

答 【教育部長】 インフラ等については順調

再質問 市の教育ローン利子補給について、周知の徹底が必要だと思いますが、インターネットあるいは広報等への周知はどのようになっているか伺います。

問 毎年のように議会で教育予算の拡充について審議、採決がされています。鉾田北中学校の新設をはじめ、学校施設整備が進められていると思いますが、通年行われている、運動会などの行事に対しては十分な予算化がされているのか、お聞きします。

再質問 今、人口減少が叫ばれている中、若い世代が定住するには教育環境の整備が大きな要因となっています。小学校の統廃合や、中学校の充実、耐震補強なども当然大事な話ですが、常日ごろから年間行事などについて、本当に十分な予算化はされているのか疑問に思うところがあります。

答 【教育部長】 インフラ等については順調

再質問 市の教育ローン利子補給について、周知の徹底が必要だと思いますが、インターネットあるいは広報等への周知はどのようになっているか伺います。

主な議会の動静

11月

- 4日 県東各市長への要望活動
- 14日 三重県松阪市議会来庁
- 18日 在日米軍再編に係る訓練移転先6基地
関係市町村議会連絡協議会設立総会
- 20日 議会運営委員会
- 26日～
12月12日 平成26年第4回定例会

12月

- 3日 議会運営委員会
- 8日 総務企画常任委員会
- 9日 経済建設常任委員会
- 10日 厚生文教常任委員会
- 12日 議会運営委員会
- 12日 議会広報編集委員会
- 17日 国道354号線要望活動(水戸市)

1月

- 14日 栃木県上三川町議会来庁
- 20日 議会広報編集委員会
- 22～23日 県市議会議長会定例会(日立市)
- 26～27日 県東市議会議長会視察研修
(栃木県栃木市)



地域おこし協力 隊についての市 の考えは

小沼 俊秀 議員

問 現在鉾田市では、少子高齢化が急速に進んでいる状況です。こういう状況を踏まえた中で、総務省が2009年に開始した、地域おこし協力隊という仕組みがあります。ほかにも集落支援員、新田舎で働き隊、緑のふるさと協力隊など外部人材の活用制度があります。茨城県では、常陸太田市、笠間市で受け入れていきます。鉾田市として取り組む考えはあるのか伺います。

答 「産業経済部長」 地域おこし協力隊は、地方自治体が都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱し、一定期間以上、各種の地域協力活動に従事していただきながら、当該地域への定住、定着を図っていく制度です。市としては、地域おこし協力隊の先進事例等を調査し、鉾田市農業の振興に役立つかどうかを研究していきたいと考えています。

再質問 鉾田市も現在急速に少子高齢化が進

んで、人口も減ってしまっており、早急な対策が必要となつていきます。都道府県が直接受け入れる自治体もあるのですが、県のほうにも働きかけ、鉾田市が過疎にならないように進めてもらいたいと思いますが、いかがか。

答 「産業経済部長」 地域おこし協力隊の活動事例として、農業への従事等が該当し、その中に農業の支援や耕作放棄地の再生などがメニューに入っています。また耕作放棄地の解消については、国の別の助成

事業があり、そちらを活用して平成23年度から既に20件、約12ヘクタールの耕作放棄地が再生されています。さらに、平成24年度から始まった新規就農交付金事業では、2年間で19件、23名の方が新たに就農している実績があります。こういう制度で実際に農業従事者がふえているので、地域おこし協力隊が鉾田市の農業にとつてどのように役に立つか、財源等も踏まえながら先進地の事例を研究していきます。

委員会活動報告



【厚生文教常任委員会視察研修】

10月7日(火)に福岡県春日市において、翌8日(水)には大分県日田市において、教育委員会改革並びに廃校利活用に関する取り組みについて行政視察を行いました。

春日市では学校・保護者・地域住民の3者が協働して学校運営に携わるコミュニティ・スクール制度を導入することで、それぞれの役割を分担・協働し、相互に連携・補完していました。

日田市では、地元の意向を聴きながら十分に協議を行い、初期投資や整備後の管理費が財政的負担にならないよう考慮して、できる限り既存の建物を利用していました。

委員会の構成

【総務企画常任委員会】

12月8日(月)の総務企画常任委員会において、栗田洋委員長が辞任が許可され、委員の互選により、次の者が新たに委員長に就任されました。

総務企画常任委員会委員長 倉川 陽好

【議会運営委員会】

栗田洋委員の辞任に伴い、12月12日(金)の本会議において、次の者が新たに委員に選任されました。

議会運営委員会委員 倉川 陽好

請願第26・3号

所得税法第56条の廃止を求める請願書

審査結果：継続審査

9月10日(水)の本会議において総務企画常任委員会に付託された本請願について、12月8日(月)に委員会を開催し、再度審査を行いました。

委員から、所得税法については国において審議すべき内容であり、不採択とすべきとの意見も出ましたが、委員会としては、現在、衆議院の解散総選挙中でもあるため、引き続き国の動静を見ながら判断すべきであるとの理由から、継続審査とすることに決定しました。

第6回鉾田市議会報告会を開催



平成26年10月25日(土)に鉾田市役所2階大会議室において、第6回鉾田市議会報告会を開催しました。

参加者の皆様からいただいた主なご意見

- ① 敬老祝賀会の開催日を3地区の順番を毎年固定せず、順番制に実施して欲しい。
 - ② 森林湖沼税を利用した事業を鉾田市で要望すべき。
 - ③ 北浦湖岸の水面に浸かっている堤防の修繕工事を要望します。
 - ④ 悪化している北浦の水質について、改善の取り組みを要望します。
 - ⑤ 自治会の防災・救援救護組織化の条例制定を望みます。
 - ⑥ ふるさと納税制度で鉾田市農産物を利用した取り組みを推進していただきたい。
- 後日、①については、議長から市長に対して、文書にて要望しました。

★多数のご意見をいただきありがとうございました。皆様からいただいたご意見ご要望につきましては、これからの議会活動などに反映してまいります。



市民からの投稿



- 委員長 倉川 陽好
- 副委員長 水上 美智子
- 委員 出沼 丈夫 入江 晃
- 小沼 俊秀 高野 衛

(倉川 陽好 委員長 記)

鉾田市も今年は何年か合併十周年です。また、市議会も六月には任期満了の選挙が行われます。市民の皆様への負担に配慮されるよう、残された任期最後まで全力投球で職責を全ういたします。市民の皆様のお声をお寄せください。

今議会冒頭で山口議長が勇退し、新議長に栗田洋氏が就任されました。山口議長は議会改革等で市民に分かりやすい議会を目指しました。栗田新議長にもさらなる議会改革を期待いたします。

十二月定例会においては、十名の議員が一般質問で登壇しました。質問方法も一問一答方式になり、傍聴の皆様や質問者・答弁者にとっても分かりやすいと好評でした。

編集後記

最後に、鉾田市を良くするためには議員も含めて市民一人ひとりの力が必要だと感じました。

それから、高齢化社会の対応についての質問の中で、平成二十六年中に鉾田市の一人暮らし高齢者の孤独死が四件もあったことには大変驚かされました。

執行部からの答弁が原稿を朗読するだけのほか、議員の質問中にヤジのような声が聞こえるなど、残念な場面もありました。

十二月三日・四日の一般質問と十二日最終日の本会議を傍聴させていただきました。



青少年育成鉾田市市民会議 副会長 野原 藤男

傍聴者の声



3月定例会日程(予定)のお知らせ

月 日	会議内容
3月4日(水)	本会議 開会
3月9日(月)	本会議
3月10日(火)	会派代表者質問・一般質問
3月12日(木)	一般質問
3月13日(金)	本会議
3月16日(月)	委員会
3月17日(火)	委員会
3月18日(水)	委員会
3月20日(金)	本会議 閉会

※日程は変更になる場合があります。

平成26年第4回(12月)定例会の延傍聴者数 49名

掲載作品募集

あなたの作品(写真・絵手紙・短歌・俳句等)を議会だよりに掲載しませんか? 詳しくは、議会事務局にお問い合わせ下さい。尚、編集の都合上、写真は縦長にてお願い致します。